



鶴岡市立鶴岡第四中学校 学校だより

やまが

【学校教育目標】

一人で歩める 共に歩める

R3.6.3 NO. 3

充実した3日間になりました！

3年：修学旅行(26日(水)～28日(金) 岩手・秋田方面)

先週26日から28日の3日間、3年生が岩手・秋田方面に修学旅行に行ってきました。

名所旧跡や観光地の見学のほか、釜石市ではガイドの方の案内等による震災学習を通してこれまで行ってきた「命の学習」を深めてきました。

3年生はこの修学旅行を成功させるべく、「輝気」というスローガンと生活面、学習面、公（おおやけ）面についての目標を掲げ、様々な取り組みを行ってきましたが、3日間、体調を崩す生徒もなかったことに加え、31日の学年集会の様子を見ると、とても充実した3日間を過ごすことができ、大成功と言えるものだったと感じました。3年生には修学旅行を通して成長した姿を、今後学校内外の生活の中で見せてくれるものと期待しています。



2年：沖縄を知る学習



2年生は26日と27日に『命どう宝～「沖縄」と出会う2日間～』というテーマで、沖縄を通じた命の学習が本格的にスタートしました。

各クラスの班ごとに選択した沖縄の伝統や風土、暮らしや歴史に関するテーマについて、班ごとに協力しながら図書館の書籍と、昨年度整備された1人1台PC等を使って調べた内容をレポートにまとめる作業や、沖縄戦に触れるDVD鑑賞や合唱等を通して、2日間かけてじっくりと取り組みました。班ごとに作成しているレポートについては、7月に学級および学年で発表される予定です。

27日の最後に行われた2日間のまとめの集会の様子から、この2日間の活動を通して、2年生の皆さんが「命の大切さ」と真剣に向き合うことができたと感じられました。

28日は山形県学力学習状況調査に取り組みました。この結果は、後日個票でお渡しいたします。

1年:小真木原ボランティア清掃活動

1年生は、社会や地域でのつながりについて考えるきっかけとして、28日に日頃使用している小真木原運動公園内の施設の清掃に取り組みました。1年生に限らず、清掃には一生懸命に取り組む生徒達ですが、日頃の何倍もの時間、一生懸命取り組んでいました。また、印象的だったが、楽しそうに取り組んでいる生徒が多かったことです。仲の良い友達との取り組みだったから、ということもあるのかもしれませんが、目に見えない誰かのために行動することを楽しみながら取り組める、楽しいと感じながら取り組める生徒達をみて、とてもうれしくなりました。



3年生は被災された方々や普段一緒に生活する友達を通して、2年生は沖縄に生きた方々を通して、そして1年生は地域に生きる方々を通して、人の思いに触れる機会を得ることができたことを貴重な体験だったと感じてもらえたら、と思っています。

今年度の生徒会では、「四中の柱（重点目標）」の一つに「周りの人を大切にして、相手の気持ちを考えて行動しよう」という目標を設定しました。「相手の気持ちを考えて行動する」ことは、相手のためでもあります。自分のため、自分の成長のためでもあると思っています。だから、各学年の皆さんが、今回いろいろな方と触れ合うことができたことは貴重だと思うのです。